

<審議内容>

1 開会

中嶋会長 :ただ今から、令和6年度 第2回 荃崎学園コミュニティ・スクール協議会を開会します。なお、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第6条第2項では、「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」としております。本日の出席委員数は過半数に達していることから、会議が成立していることをお知らせいたします。はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。堤委員 をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

→堤教頭 承認

→ありがとうございます。

中嶋会長 :はじめに、会長の私から御挨拶させていただきます。今回は、第2回ということで、荃崎第二小を会場に行わせていただいております。荃崎第二小の校舎はピカピカで、子どもたちは一生懸命掃除しているのでだなとうれしく思います。良い環境で教育活動を行っているので教育効果も高く非常にありがたいと思います。第1回は5月だったので、私としてはもう少し回数がないとしっかりした話合いができないのではないかと思います。第1回の記録は残っているので、記録を見ながら第2回の今日も次第にのっとなってよろしくをお願いしたいと思います。

中嶋会長 :続きまして、学園長の高野校長先生お願いします。

高野学園長 :荃崎中学校高野でございます。日頃より様々な教育活動に御協力頂きありがとうございます。荃崎地区の夢まつりに参加させていただきました。様々な催しや企画があり、地域の力を感じました。そこで二小の子どもたちが司会をしていて素晴らしいと思いました。地域との連携がすごく大切だと改めて実感しました。荃崎地区がさらに盛り上がっていくよう有意義な会議になるようお願いしたいなと思います。

2 前回の会議内容の確認

中嶋会長 :それでは、前回の会議内容の確認に入りたいと思います。この件につきましては、稲川副会長お願いします。

稲川副会長 :これまでの内容について、振り返りたいと思います。

- ① 選任通知書の交付及び自己紹介
- ② 任命書の交付
- ③ 地域学校協働活動推進員の委嘱
- ④ つくば市コミュニティ・スクールについての説明
- ⑤ 会長・副会長の選出
- ⑥ 学園及び学校ランドデザイン説明

- ⑦ 各校の特色ある教育活動の紹介
 - ⑧ 授業参観
 - ⑨ 熟議 テーマ「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」 ～防災教育を中心に～
- 以上ですが、詳しい内容に関しては、つくば市教育委員会のHPに掲載されていますので、ご確認ください。

3 これまでの学園の教育活動

中嶋会長：続きまして、これまでの学園の教育活動についてお話しただければと思います。順番に荃崎第二小、荃崎第三小、荃崎中の順でお願いします。

① 荃崎第二小学校

地域防災ウォークラリーについて説明します。10月25日（金）に二小祭の午後の部として企画されました。目的は、一つ目が自分たちの地域の防災力を高めること。二つ目が地域住民やPTAとの交流。三つ目が異学年交流です。実際の様子を写真を交えて紹介します。アンケートでは90%以上が楽しめたと回答しています。また、地域の建物や防災のことについて知ることができたかは少し値が低くなり、来賓の方からはいろいろな意見をいただきました。交流することができたかについては、3・4年生以外は90%以上がよかったですと答えています。成果として、目的123については達成できたと思います。また、地域の方に子どもたちのよさを伝えるとてもよい機会になりました。課題は、今年度、学校主体に行ったが来年度は、コミュニティ・スクール協議会と地域学校協働活動の一体的推進をしていきたいと思えます。以上です。

② 荃崎第三小学校

第1回5月の協議会の熟議を受けて、防災・地域愛の活動をつくスタや生活科等と関連してできるのではないかとりました。学区内の危険箇所、ハザードマップなど学校で調べたことを地域に発信できないかと考え、三小祭で発表する計画になりました。登下校ボランティアや剪定ボランティアもコミュニティ・スクールの活動として取り入れることができると考えました。5年生「防災マップを作ろう」では、1人1台端末を活用して調べを進めてきました。11月11日（月）に5年生が地域の危険箇所を実際に調べに行きました。今後三小祭で発表する予定です。続いて、地域愛として4年生「ふれあおう 人と人」の単元で、昔の遊びを知りたいという声上がり、森の里自治会に協力いただいて11月11日森の里自治会公会堂で、地域の方々から昔の遊びを教わりました。いい交流になったと思います。また、6月から11月まで毎月第一火曜日に森の里自治会と協力してボランティア草刈りを計6回行いました。草刈りの後には、子どもたちのボランティアが草集めを行いました。地域学校協働活動として行いました。来年度も継続していきたいと思えます。以上です。

③ 荃崎中学校

第1回コミュニティ・スクール協議会で防災・地域愛を2つの柱として活動することになり、どうしようか考えたところ、つくスタ等の計画の中に取り入れていけないかと考えました。9年生はSDGsの観点から地域のごみ拾いをして、それをお金に換えて、ユニセフに寄付しワクチンに換えようという活動を行いました。8年生で行った「防災」では、地域人材として長屋さんに来ていただいて、ワークショップを行い防災について考えました。防災士の水谷さんと川村さんと生涯学習課より来校された方に防災についてのプレゼンテーションを実施しました。そのあと、防災かるたを実施しました。これを何とか小学生に伝えていけないかと考えています。この2つの活動に関しては9月26日文化祭にて発表をしました。以上になります。

4 授業参観

5 熟議 「地域と学校が連携した、これからの取組や役割について」
～防災教育を中心に～

中嶋会長 : 続いて、熟議に移りたいと思います。熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを荃崎中学校：金子教頭先生にお願いしたいと思
います。皆さんよろしいでしょうか。では、金子教頭先生よろしく
お願いいたします。

金子教頭 : 熟議のテーマ及び進行について説明します。学園の教育活動の発
表から課題を洗い出します。熟議により各校での今後の取組み
を協議し、これまでの教育活動を踏まえて、今後の取組と令和7年
度へ向けての教育活動の素案を協議します。まず各学校での話合
いを30分。次に各学校から話合いの内容発表を10分。最後にコ
ミュニティ・スクールとしての今後の教育活動についての全体共
有を10分とします。

・各グループでの熟議30分間

金子教頭 : 各グループで話し合ったことを共有します。荃崎第二小から順に
お願いします。

宮本教務 : 荃崎第二小では今回のウォークラリーでいろいろな課題が出まし
た。地域には何かをしたいというエネルギーはあるので、学校か
ら何がしてほしいかなどの情報発信が必要だという話になりました。
また、区長会へも地域学校協働活動への協力を広げていくこ
とが大切という意見がありました。

小関教務 : 防災に関する情報が周知されておらず、水位計や雨量計の存在も
知らないのではという意見がありました。実際に設置されている
水位計を見たり、ネットでリアルタイムの情報を見たりすること
で子どもたちも興味をもつのではないかということです。また、
少子高齢化のため、高齢者との交流も考えたいとの意見もありま
した。高齢者も巻き込んで学校に来てもらう案なども出しました。

佐野教務 : 荃中は8年生で防災を行いました。防災かるたを小学校へ伝えていきたいと考えています。テストとして実際に7年生には伝えることができました。9年生は空き缶拾いで得たお金を地域に使っていけないかと考えています。今後は除草作業なども地域を巻き込んでやっていきたいと思ひます。

金子教頭 : 全体で何かあればお願いします。

間中委員 : 今後は除草作業なども地域を巻き込みたいとのお発言ですが、まずはPTA等の活動で行うものではないでしょうか。そこから地域へ広げていくというのが良いのではないかとお思います。学園の中でもPTA活動に温度差があるのではおと思いますが、いかがでしょうか。

金子教頭 : 荃崎中ではいろいろな取り組みがなくなって、PTAの活動が見えないという状況もあります。

飯塚委員 : 夢まつりでは、荃崎中、高崎中、荃崎第二小、荃崎第三小PTAが協力して「段ボール迷路」を行いました。今後どんな活動ができるか年内にもPTAで集まって話し合っていきたいと思ひます。

間中委員 : コミュニティ・スクールの基本は、学園で頑張っているが地域の支援が必要なんだとのことだと思ひます。また、冒頭の説明で荃崎学園区の人口が減ってきていることや、数年後には中学校へ入学する子どもが1クラスになってしまう予想とのことですが、今後、人口が増えるような計画が必要だと思ひます。行政として検討していただけるよう、事務局の生涯学習推進課からも、関係する部署に相談していただきたいと思ひます。

中嶋会長 : 熟議は以上です。参考になる意見がたくさんありました。何とか実現していきたいと思ひます。

6 その他

中嶋会長 : 感想や御意見ありましたら、どうでしょうか。教育委員会の皆さんから学園の取り組みについて感想や御意見をいただければお思っているのですが、酒井先生どうでしょうか。

酒井指導員 : 熱心な御協議ありがとうございました。市では15学園で協議会を行っていますが、荃崎学園ではこんなことをしていると紹介できるような内容がたくさんありました。このことについて2つお話ししたいと思ひます。1つ目は学園のテーマがしっかりしていること。防災と地域愛を柱として、それにそって各学校で活動されていて素晴らしいと思ひました。これまでやってきたこともコミュニティ・スクールの視点を通してとらえていて、どの活動もテーマがしっかり意識されていることが素晴らしいと思ひます。2つ目は子どもたちに地域というものを意識させて取り組んでいる教育活動がたくさんあることです。荃崎第二小のウォークラリーも3つのねらいがあって、その真ん中に地域との交流があった

し、荃崎第三小も自分たちが学んだことをどうやって地域に伝えるか、何を伝えるかという視点がありました。前半が草刈りボランティア、後半が子どもたちのボランティアというつながりも素晴らしい。中学校では、防災で学んだことを地域の人に発表するなど相手を意識した活動、地域を意識した活動になっていて素晴らしいと思いました。課題もまだたくさんあると思います。こんなことをやってみたいとかこんなことができるとか、ぜひ地域の方にもっと学校に入ってきてほしいし、子どもたちが地域に出ている場面をもっともっと作っていければと思います。最後に、つくば未来塾という中学生を対象とした取り組みがあります。地域の人や大学生がチューターとなって中学生に勉強を教えたり、質問を受けたりすることをしてしています。チューターさんが「荃崎の子どもたちは人懐っこくて素直で教えがいがある」と話していました。「あいさつもよくするし、温かい気持ちで学習ができる」とも聞きました。今日の熟議もそれぞれのグループでとても和やかに話し合いをしていて、皆さんが荃崎を大事にしようという気持ちが伝わってきました。ありがとうございました。

中嶋会長 : 酒井先生、ありがとうございました。これを励みにみんな頑張っていきたいと思います。私のほうから感想を申し上げますと、コミュニティ・スクールとは何かと地域の人には思っているので、ここに働きかけが必要だと思っています。コミュニティ・スクールとは何かと聞かれたら、学校に協力してほしいと言っていると思います。子どものため、学校のため、力を貸してほしいと伝えていくのがいいのかなと思います。学校単位PTA、荃崎地区P連もあるので、PTAとしてもまとめていけるし、区長会、民生委員、児童委員にも働きかけをしていきたいと思っています。そうすることでコミュニティ・スクールの活動が活発化していくと思います。また、会議が年3回です。5月、11月、2月とどこも同じだが、3回だけだとつながりが薄くなるので、学校単位で独自で話し合いをもつ必要があるのではないかと考えています。以上でございます。

中嶋会長 : 次回の開催予定日等について、金子教頭先生、よろしくお願いたします。

金子教頭 : 本年度、第3回のコミュニティ・スクール協議会は、令和7年2月14日金曜日時間は本日と同じ9:00からで会場は荃崎第三小学校になります。詳細については、追ってご連絡いたします。よろしくお願いいたします。

中嶋会長 : 2月14日、荃崎第三小学校ということで、よろしくお願いいたします。

7 閉会

中嶋会長 : 本日の「協議」の内容は、以上になります。また、本日の会議の様

子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思えます。委員の皆様、よろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。以上をもちまして、令和6年度 第2回荃崎学園コミュニティ・スクール協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願いたします。

令和6年度第2回荃崎学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和6年11月12日（火）

9：00～

場所：荃崎第二小学校 コンピュータ室

次 第

- 1 開 会
- 2 前回の会議内容の確認
- 3 これまでの学園の教育活動
- 4 授業参観
- 5 熟議
テーマ「地域と学校が連携した、これからの取組や役割について」
～防災教育を中心に～
- 6 その他
・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について
- 7 閉 会

第2回葦崎学園コミュニティー・スクール(CS)協議会座席表

ホワイトボード

モニター

中嶋会長 稲川副会長

	中嶋 修	小島 弘子
高野 満美子		二宮 君弘
金子 仁		星 雄太
	佐野 賢一	金井 恵美

	倉本 茂樹	間中 和美
小林 浩子		串田 佳子
堤 誠吾		蟹沢 美紗
	小関 洋介	小澤 広

	稲川 誠一	
渡部 史恵		横山 暢彦
小倉 仁子		犬田 鮎美
	宮本 卓也	飯塚 康弘

	生涯学習 推進課	

傍聴席

入口